



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

### 主題(2015-2016)

- 国際会長(IP) Mr. Wichian BOONMAPAJORN (Thailand)  
"Mission with Faith" 「信念あるミッション(使命・目的)」
- アジア会長(AP) Mr. Edward ONG (Singapore)  
"Through love Serve" 「愛を持って奉仕しよう」
- 西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)  
「あなたならできる!きっとできる」 "You can do it! Yes, you can!"  
副題:-生きる しなやかに さわやかに- Live flexibly and refreshingly-
- 六甲部部長(DG) 進藤啓介(神戸クラブ)  
「『YMCAと共に』「人を育て・地域に仕える」
- 西宮クラブ会長(CP) 浅野 純一  
「幸せな気持ちになれるクラブの活動」

- ★ 2016年4月 西日本区強調ポイント "YMCAサービス・ASF"  
「ワイズメンは、YMCAをより深く理解し、ユースに寄り添い、今まで以上に  
"Yサカ"をアップできるよう、積極的に努力しましょう」  
河合久美子 Yサユース事業主任(京都ウエストクラブ)

2016年4月第816号  
《69期7号》  
Since 5.17.1948

スポンサークラブ  
・大阪クラブ  
DBC 締結(2007)  
・近江八幡クラブ  
・広島クラブ

クラブ主役員

会長 浅野 純一  
副会長 西山 茂夫  
直前会長 山口 吉郎  
書記 廣瀬 一雄  
書記 山口 吉郎  
会計 足立 康幸  
会計 岩田 健司  
監事 丸山 悦治  
担当主事 三島 浩司  
部Yサユース主査山口吉郎

**我らのモットー:**強い義務感を持つと、義務はすべての権利に伴う  
To acknowledge the duty that accompanies every right !

### 今月の聖句

「あなたたちの中で罪を犯したことの無い者が、まず、この女に石を投げなさい。」  
(ヨハネによる福音書第8章7節) 三島浩司ワイズ選

### 2016年4月第一例会ご案内

日時 4月8日(金) 19時~21時  
会場:かこの屋 芦屋店  
(JR芦屋駅南 国道2号線沿い 徒歩数分)  
ドライバー:阪根ワイズ、濱ワイズ

### 西宮YMCA・保育園職員歓送迎会

1. 開会あいさつ 浅野会長
2. YMCA職員紹介 三島主事
4. 食前感謝
5. 会食(90分フリードリンク)
6. お誕生日のお祝い
7. ワイズニュース 浅野会長
8. YMCAニュース 三島主事
9. 閉会のあいさつ 浅野会長

### 【3月例出席状況】

第1例会(3/11 金)	第2例会(3/25 金)
メン 21名(内MU 0名)	メン 12名
メネット・コメント 7名	メネット・コメント 0名
ゲスト・ビジター 5名	ゲスト・ビジター 0名
合計 33名	合計 12名
出席率 91.3%	
在籍数 23名	(累計出席率 93.0%)

### 【お誕生日】

濱浩一メン(4/10)、丸山悦治メン(4/12)  
三島浩司メン(4/22)、足立完子メネット(4/24)

### 【ファンド・BF累計】2・3月

ニコニコファンド ¥6000 累計 ¥26000  
Brotherhood Fund (目標 345\$) ¥10500 累計 ¥25800  
東日本大震災 Fund (目標 ¥27600) ¥7000 累計 ¥17200  
BF使用済み切手 (前期 1k<sup>ダ</sup>) 今期 1k<sup>ダ</sup>

## 【会長メッセージ】

浅野会長

いささか旧聞に属しますが、2月の例会で難民問題について考える機会を持ちました。私も教員時代、政経の授業でこの問題を扱いました。昨年9月に配信された、ギリシアを目指すボートが転覆してトルコの海岸に打ち上げられた、シリア難民の3歳幼児の遺体写真は、世界中の人々に難民問題に関心であってはならないと訴えました。シリアでは内戦によって人口2200万人のうち400万人が国外に逃げ出したと言われますが、今ヨーロッパでは押し寄せるシリア難民をめぐる問題が深刻さを増しています。その他、アフガニスタンからの難民など、世界中で難民は急増しています。

例会のお話にあったように日本は難民受け入れについては消極的です。南ベトナム崩壊(1975)後に発生したボートピープルなど約11,000人を難民として受け入れたのですが、それは一時的なことで、わが国の難民認定者数は、きわめて少なく、そのことが世界から非難されています。2014年で見ると、わが国への難民申請者5,000人に対して認定者はわずか11人です。尤も人道的見地から110人が在留することを認めています、合わせても121人で、アメリカでは21,171人、ドイツは10,915人、フランスは9,099人を受け入れています。なお、韓国は59人です。わが国の認定が少ない原因として、難民条約に規定されている政治的に迫害を受けて日本に逃れてきたかの審査が厳格なことにあります。

ところで、人道的観点から、先進国の責任として難民の受け入れの拡大を唱える識者は多いのですが、難民申請に寛容を持って審査をすれば、本来の政治的に迫害された人々とは異なる経済的な理由による移住者も多く入ってきますし、きわめて少ない確率かもしれませんが、テロ実行犯の入国の危険性もあります。難民受け入れの拡大にはそのような危険性を覚悟する必要があるかもしれません。昨年、ドイツのメルケル政権は数万人規模のシリア難民を受け入れると声明を出して、世界から多くの称賛が寄せられましたが、最近ではドイツ国内でも大量の難民受け入れに反対する声が高まっています。

さて、難民問題は移民問題とリンクしています。先ごろ昨年実施されたわが国の国勢調査の結果が発表されましたが、調査開始以来、初めて総人口が減少しました。すでにわかっていたとは言え、これからの日本のことを考えると、大いに憂慮されるところです。私たちの周りにも随分と外国人が増えました。外国人の旅行者が急増したことが大きな要因ですが、認定されている外国人労働者も90万人以上

になりました。それに約20万人以上の不法的労働者がいるとも言われます。今、介護、建設現場、製造業などでの人手不足が深刻化しています。わが国社会は均質性が高く、外国人との共存に違和感を抱く人が大多数と言われるますが、これからの将来、移民、難民の受け入れにどのような方向を目指すべきなのでしょうか。この問題に、政府及び与野党とも明確な方向性を示すことはしていません。止まない人口減少が続く中、そろそろ、この問題を国民的課題として真剣に考えなければならないと思います。

最後にですが、勿論、日本が世界の人から「日本に行こう」という魅力ある国を続けなければならないことが、考える問題の前提です。以上が例会を通して思ったところです。

## 【ワイズニュース】

浅野会長

- (1)大阪・土佐堀クラブ65周年記念例会  
4月2日(土)11:00~15:00 KKRホテル大阪
- (2)六甲山に集まろう 主催:中西部六甲部等共催  
4月16日(土) 六甲山YMCA  
10:00~12:00 作業(1) 13:00~17:00 作業(2)  
17:00~ 交流会 昼食代1,000円 交流会  
3,000円(バーベキューパーティ)時間内随時参加
- (3)ポートクラブ・東日本支援チャリティコンサート  
4月16日(土)14:00 神戸聖愛教会 1,500円
- (4)大阪サウスクラブ60周年記念例会  
5月7日(土) たかつガーデン
- (5)宝塚YMCAチャリティバザー 5月21日(土)  
11:00~14:00 カルチヌーボ宝塚・逆瀬川(旧アピア3)

◇16-17年度各部会 ※開催場所未定の部会は( )内にホストクラブを掲げました。

- (1)中部 8月26日(日) 名鉄ニューグランドホテル
- (2)びわこ部 10月8日(土) (彦根クラブ)
- (3)京都部 9月11日(日)  
グランドプリンスホテル京都
- (4)阪和部 9月4日(日) 和歌山YMCA6階ホール
- (5)中西部 9月3日(土) ホテルグランピア大阪
- (6)六甲部 11月12日(土) (元町ラッセホール)
- (7)瀬戸山陰部 10月15日(土) ピュアリティまきび
- (8)西中国部 10月29日(土) 山賊
- (9)九州部 10月2日(土)

ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

## 【第一例会報告】

ドライバー山口政紀ワイズ、濱崎ワイズ

3月11日(金)、西宮YMCA保育園3階にて、3月度第1例会が開催されました。

当日は5年前の東日本大震災発生日です、例会は黙祷に始まり開会点鐘、ワイズソング、浅野会長よりゲスト、ビジターを紹介の後、今月の聖句朗読、食前感謝、そして食事の時間を持ちました。十勝クラブより各メンへお土産をいただきました。感謝！

会食後、十勝クラブ池田、中村、高田各ワイズより、十勝クラブのファンド事業が38年間継続されてきたこと、ファンド事業として、十勝、帯広YMCAの子供たちにじゃがいも、とうもろこしの体験学習をおこない、また、障がい者施設にもち米を持ち込み、餅つきをするなど活動紹介がありました。40周年記念にむけて、十勝の清水町に「ねずみの里」構想を計画し、学校の敷地を購入してキャンプ場にしようと活動をされています。8月27日北海道部会40周年記念例会を十勝クラブが開催され、参加のお誘いがありました。

西宮が実施している東北支援について今年度5年目をむかえています。「これからの宮古支援について」と題してクラブメンバーの意見を集約すべく、馬場(一)ワイズより、クラブとしての宮古支援活動の経過報告、一昨年11月29日に開催した“宮古地区での盛岡YMCAの「宮古を愛する子供たちの育成事業」支援活動”の経過報告、現状の活動状況を報告していただき、今後西宮クラブとしてどのように支援をしていくか、支援検討委員会の素案を図った。今回纏まった事は、

1. 宮古グッズ販売については、出来る範囲継続する。一部縮小はするが、西日本区大会、西宮YMCAカーニバル、復興支援2か所にて実施していく。
2. 現地(宮古、盛岡)との訪問は、2015-2016年度(今年度)を区切りとする。メネットが3月に現地訪問をされるが、浅野会長を中心に今年度現地訪問を実施すべく計画をたてる。
3. 盛岡YMCAの「宮古を愛する子供たちの育成事業」の支援については、「玉ねぎファンド」にて3万円/年を2021年度終了まで継続支援をする。

宮地メネットより3月19日に開催される「東北支援チャリティ・ジャズ・ライブの運営について、メンバー(メネット・メン)の役割を説明されました。浅野

会長が作成された、役割案の説明がありました。

お誕生日のお祝い、4月度のドライバー阪根、濱メンより「職員歓送迎会」の説明がありました。

ワイズニュース、YMCAニュースが披露され閉会となりました。

例会後場所を変えて、3月28日に出発するメネットの東北支援「東北いこか tour」の壮行会を十勝クラブ、芦屋クラブのメンバーも参加され楽しい時間を持ちました。(廣瀬メン企画)

出席者は(ゲスト)十勝クラブ池田、中村、高田ワイズ、(ビジター)芦屋クラブ上野、柏原ワイズ、浅野、足立、石井、岩田、岡田、小野、河野、阪根、長井、馬場(一)、濱、濱崎、廣瀬、藤原、丸山、宗行、万本、三島、山口(政)、山口(吉)、山本各ワイズ、宮地、岡田、濱、廣瀬、山口(洋)、山口(まり)、山本各メネット計33名でした。

## 【YMCA ニュース】

宗行 孝之介ワイズ(連絡主事)

春ですね。季節の移ろいのなかで今年度も人事異動の頃となりました。神戸YMCAでも大きな動きがあります。

先ず、長らく学校法人常務理事としてまた園長として勤務しておりました吉田昌義が定年を迎え、また財団常勤理事、事業統括として水野前総主事、井上現総主事を支えてきた尾上尚司が公益財団ひょうご子どもと家庭福祉財団へ移籍します。吉田は学校法人学園長、尾上は公益財団の顧問として引き続きYMCAには関わりますが、職員としてのキャリアに終止符を打つこととなります。ワイズの皆さまにも親しくお付き合いいただきましたが本当に感謝でございました。

また、宗行が財団法人事務局長として新神戸本部事務局へ異動いたします。後任の館長としては西宮YMCA保育園園長の谷川がその任にあたり、副館長としてこれまでユースプラザ KOBE・EASTを担当しておりました藤田良祐が赴任し、都合現副館長の大塚とW体制で任にあたります。また従来サポートプログラムを担当しておりました柳原謙介がユースプラザへ異動、学童保育を担当してきた上田紫織が退職と、西宮の体制も大きく変わります。新しい皮袋に新しい酒ということになりますが、今後とも西宮YMCAをお支えいただければと思います。

私、宗行にとりましてワイズキャリアは、今はなき高松、高松さぬきに始まり、さんだ、学園、神戸西、姫路グローバル、西東京ときてその歴史と伝統を誇



る西宮クラブにお世話になったことは大きな喜びでした。また職員としては今年が14箇所目の事業所でたぶん最後のご奉公となります。みなさまには大変お世話になり、心から感謝しています。後任の担当主事は三島、メンバー主事は藤田となります。併せてどうぞよろしくお願ひいたします。

## 【リーダー会便り】

3 回生 宮脇 知紘リーダー

キッズは神戸市立自然の家で1泊2日のキャンプをしました。今年度最後の例会では4月にみた子どもたちの姿からは想像できないほど大きく、たくましくなった子どもたちの姿が印象的でした。摩耶山の虹の駅から登り、掬星台に到着した時の子どもたちは、顔を真っ赤にして、達成感に満ちカー杯頂上目指して頑張ったことが伝わってきました。

晴天により春の陽気に包まれる中、ジュニアは新神戸駅からグループ毎にルートを決め、神戸市立自然の家を目指しそこで1泊2日しました。これまで、1番長い距離を歩いた山登りでは、子どもたち自身の葛藤や協力する姿など、子どもたちのさまざまな変化と成長が見られました。決して楽とは言えない活動でしたが、それ以上の達成感が得られ、集大成となる2日間となりました。

シニアは高学年らしく、今まで行った例会の中からグループごとに活動場所と内容を決めて活動を行いました。ゆったりとした時間を過ごしたいという思いからYMCAの会館で料理をしたグループや、自然の中で秘密基地作りをしたグループがありました。

今回の例会ではメンバー自身の力でしっかりと話し合い、他の人の意見を聞き、自分たちで活動を作っていく姿が見られ、1年間の集大成としてメンバーの1年間の成長が感じられるものとなりました。

## 【DBC3クラブ交換ブリテン】

### 春の訪れ

太田 美智代

(近江八幡クラブ)

車で走ると目の前に菜の花の大群。少し走ると見事な梅。春の訪れに心が浮き立つこの頃です。

先日、京都の城南宮の梅まつりの際も、見事なだけ梅や紅梅と白梅のあまりの綺麗さに見上げたまま歩いてしまい、よろめき転びそうになりました。周りの人にアララと失笑をかうはめになりましたが。四



季折々の楽しみ方がありますが、私は春爛漫を感じるこの季節は、心うきうき、時間があれば、ついついお出掛けして心とむひと時を過ごしています。

ワイズに入会させて頂き8年が過ぎようとしています。この間、会長1年を始めメネット主査や部書記を経験させていただき、これまで何とか乗り越えてこれました。クラブ活動を通じて、いかなるお役目も真摯に取り組み、一生懸命自分なりに努力しておれば、必ず、周囲の皆様が支えて下さり、助言下さり、勇気を与えて下さることを経験しました。こんな温かい仲間の方々にご奉仕の活動をさせていただけることに感謝しています。

6月12日にびわこ部では初めてのチャリティーランが坂井部長のもと開催されます。先日、西宮クラブのメネット会主催の東北支援チャリテージャズライブに参加させて頂きました時にも協賛金とエントリーのお願いをして参りました。この暖かい春の訪れを新たな力とエネルギーに変え、びわこ部が一つになり成功することを願っております。

今期は自治会の副会長も引き受けることとなり、例会と重なってしまうこともあり、途中で抜けたり、お休みせざるをえないことも出てくることもありますが、これからも、沢山の優しいワイズメンの方々に助けられワイズライフを楽しめたらと思っております。

## 皆さん、こんにちわ。岩田健司です

(西宮クラブ)

今更自己紹介？ しっかり反省しろと言う事？ まあ 振り返りもいいかも。

一言で自己紹介するなら、西宮Y'sの最年長者(最古老ではありません)

付け加えるなら、学校は関学、高等部ではタッチフットボール、大学では

アメリカンフットボール部、神戸Y余島のキャンパー、青野のキャンプ場の設営のボランティア。母校とアメフトとYMCA(Y's)を愛するごく真面目な男。

もう一つ加えるなら、世話好き？ OB会の万年幹事、民生委員、Y'sのファミリープログラムには率先参加…

Y'sの好きなところ？ よく言えば個性の強い者の集まり、悪く言えばわがまま集団。でも、決してバラバラではない。会長命令は絶対。与えられた任務は何か何でもマツ。例会の後、誰かが飲みに行くぞー！で全員集合。安くて美味しい酒と楽しい会話(たいていは一方通行)で満足。そんなところかな。

そうそう、酒飲みには悪人はいないとか。今後ともよろしくお願ひします。

